

# 令和4年第11回野洲市農業委員会 総会議事録

令和4年11月10日開催

野洲市農業委員会事務局

## 令和4年第11回野洲市農業委員会総会議事録

令和4年11月10日午前9時30分より野洲市総合防災センター2階研修室において、  
令和4年第11回野洲市農業委員会総会を開催する。

出席委員は、下記のとおり。

### 1. 出席委員

- |      |        |
|------|--------|
| 1 番  | 清水 稔   |
| 3 番  | 坂口 茂   |
| 4 番  | 辻川 清太郎 |
| 5 番  | 島村 平治  |
| 7 番  | 苗村 善明  |
| 9 番  | 東郷 恵子  |
| 10 番 | 石塚 健一  |
| 11 番 | 森 恒仁   |
| 12 番 | 有馬 和夫  |
| 13 番 | 安田 健一  |
| 14 番 | 市木 和雄  |
| 15 番 | 飯田 百合子 |
| 16 番 | 白井 嘉嗣  |
| 17 番 | 前田 美幸枝 |
| 18 番 | 杉江 保彦  |
| 19 番 | 岩井 正男  |
| 20 番 | 吉川 久和  |
| 21 番 | 青木 徹   |
| 22 番 | 藤岡 いづみ |
| 23 番 | 田中 靖志  |
| 24 番 | 小森 正人  |
| 25 番 | 井狩 憲一  |
| 26 番 | 武浪 勘治  |

### 2. 欠席委員は、下記のとおり。

- |     |       |
|-----|-------|
| 2 番 | 小森 貴夫 |
| 6 番 | 北脇 広美 |
| 8 番 | 辻 清子  |

### 会議に参与したる職員

- |       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 農業委員会 | 事務局長   | 川尻 康治 |
|       | 主 幹    | 竹中 宏  |
|       | 主 任    | 保智 翔太 |
|       | 会計年度職員 | 新庄 敏雅 |

農林水産課 課 長            荒川 博志  
                  主 査            牧 利昌  
                  主 任            中川 大貴

議 長            開会挨拶

議 長            みなさま、おはようございます。

総会に入ります前に、本日は総会終了後、活動記録簿の確認会を行いますので、総会議事が短時間で執り行われますよう、みなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、令和5年度野洲市農業施策等に関する意見書を10月20日に市長へ提出いたしました。

それでは、ただいまの出席委員は23名であります。

欠席は、2番 小森委員、6番 北脇委員、8番 辻委員です。

よって、出席者が過半数を超えておりますので、本総会が成立いたしました。

ただいまから、令和4年第11回農業委員会総会を開会します。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録署名委員の指名をいたします。

第7番 苗村委員、第9番 東郷委員を指名いたします。

日程第2、会期の決定について、本会期は、本日1日間とさせて頂きたいと思いますが、これにご異議ございませんか。賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員であります。

よって会期は、本日1日間と決定いたしました。

日程第3、議第34号から議第37号を上程します。

議第34号 農地法第3条第1項の規定による申請についてを議題とします。

それでは、事務局の説明を求めます。

事務局長        議案書の2ページをご覧下さい。

「議第34号 農地法第3条第1項の規定による申請について」をご説明いたします。  
案件は1件です。

譲渡人 ●●●●氏所有の六条●●●●番 登記地目 田、現況地目 畑、面積148㎡について、譲受人 ●●●●氏に、経営拡大のため売買により所有権を移転される

ものです。

位置図は議案書9ページをご覧ください。

別添資料をご覧ください。

譲受人の●●●●氏に関する農地法第3条調査の結果は記載のとおりで、該当します全部効率要件、農作業常時従事要件、下限面積及び地域調和要件のいずれの項目において問題はありません。

議 長 続きまして、意見委員の説明をお願いいたします。  
第4番 辻川委員お願いします。

委 員 第4番 辻川でございます。  
この件は、地権者が元々安治の方でしたが、その後転出され、農地の管理が十分できていない状況が続いていました。今回、譲渡されることから周辺に迷惑がからない管理がされるものと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします。

議 長 説明が終わりましたので、ご質疑がございましたら挙手をお願いします。  
ご質疑がございませんか。  
ご質疑がないようですので、これもちまして質疑を終結いたします。  
これより議第34号の採決に入ります。  
お諮りいたします。議第34号について賛成の方の挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員でございます。  
よって議第34号は、議案どおりと決定いたしました。

続きまして、議第35号農地法第5条第1項の規定による申請についてを議題とします。

それでは、事務局の説明を求めます。

事務局長 議案書の3ページをご覧ください。

「議第35号 農地法第5条第1項の規定による申請について」をご説明いたします。  
案件は1件です。

須原●●●●番、登記地目 田、現況地目 雑種地、及び須原●●●●番、登記地目 畑、現況地目 雑種地、面積計211㎡について、自家用駐車場にするために、転用申請があったものです。

申請地につきましては、約50年前まで鶏舎が建っており、譲渡人の先代が鶏舎を撤去されましたが、土地自体は造成されたまま放置されていました。

撤去後については、譲受人と譲渡人それぞれの先々代の間で行った申請外である土地交換の約束により、申請地の隣に居住している譲受人が自家用駐車場として使用を続けられておられます。

今回は、現在の利用状況に合わせるために、両者が所有権の移転を希望されたことから、農地転用の申請があったものです。なお、転用申請に際しまして顛末書が提出されております。

位置図は議案書 10 ページをご覧ください。

別添資料をご覧ください。

当該申請に係る農地法第 5 条調査結果は、農地区分が市街地の区域内にある農地であることから、第 3 種農地であります。その他の項目についても記載のとおりです。

なお、別添資料の現地調査の日付が抜けておりました。現地調査日は、11 月 2 日です。

議 長 続きまして、意見委員の説明をお願いいたします。

第 22 番 藤岡委員お願いします。

委 員 第 22 番 藤岡です。

ただ今、事務局の説明がありましたとおり、申請地におきましては昔から鶏舎が建っておりましたが、●●●●さんの先代の時に取り壊しが行われました。

その後は駐車場として使用貸借が行われていましたが、現在の利用状況に合わせるための協議が整ったことから、今回の申請になったものです。

50 年間使用されていたことから、顛末書が提出されております。

どうぞよろしくお願いいたします。

議 長 それでは、説明が終わりましたので、ご質疑がございましたら挙手をお願いします。ご質疑がございませんか。

ご質疑がないようですので、これをもちまして質疑を終結いたします。

これより議第 35 号の採決に入ります。

お諮りいたします。議第 35 号について賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員でございます。

よって議第 35 号は、議案どおりと決定いたしました。

続きまして、議第 36 号農用地利用集積計画についてを議題とします。

この案件につきましては、農業委員会等に関する法律第 31 条「議事参与の制限」に基づき、利害関係者は議事に参与することができないということで、所有権移転の方につきましては、ご退席を、貸借関係の方につきましては、意見及び挙手をされないよう

にすることで進めます。

それでは第●●番●●委員退席をお願いします。

(委員退席)

それでは、事務局の説明を求めます。

事務局長 議案書4ページをご覧ください。

「議題36号 農用地利用集積計画について」をご説明いたします。

当議案は、農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、上記の議案を提出するものです。

内容は、別紙明細書のとおりです。先だって議案書と共に郵送いたしました利用権設定の明細書をご覧ください。

利用権が設定されたのは、合計134件、289筆、601,447㎡です。

所有権が移転されたのは、合計1件です。

これらは農業経営基盤強化促進法第18条第3項に掲げる要件に該当していると考え提出するものであります。

所有権移転の詳細につきましては、農林水産課の担当よりご説明させていただきます。

農林水産 事務局から説明がありました所有権移転について、説明させていただきます。

課

案件は1件です。所有権移転を受ける者は、野洲市三上●●●●番地、●●●●氏、所有権を移転する者は、守山市川田町●●●●番地、●●●●氏です。

所有権を移転する土地は、三上●●●●番、現況地目 田、面積 1086㎡、

所有権を移転する日は、令和4年11月28日です。売買金額は、100万円です。

所有権を受ける者が備えるべき要件は、記載のとおり全て満たしております。

議長 説明が終わりましたので、ご質疑がございましたら挙手をお願いします。

ご質疑がございませんか。

ご質疑がないようですので、これをもちまして質疑を終結いたします。

これより議第36号の採決に入ります。

お諮りいたします。議第36号について賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員でございます。

よって議第36号は、議案どおりと決定いたしました。

それでは、委員の入席を認めます。

(委員着席)

続きまして、議第37号農業振興地域整備計画の変更についてを議題とします。

事務局の説明の前に、安田農地部会長より報告をお願いいたします。

農地部会長 農地部会長の安田です。

令和4年度野洲市農業委員会第3回農地部会の会議結果についてご報告いたします。

農業振興地域の整備に関する法律施行規則の規定に基づき、野洲市長より意見照会があった、「農業振興地域整備計画の変更について」審議を行いました。

計画の変更内容については、野洲市乙窪の農地と、市三宅の農地の2筆について、農業振興地域から除外する事であり、農林水産課職員より報告を受けました。

委員より、乙窪の農地については、宅地と隣接しており、遊休農地である。また、久野部の農地についても変電所に隣接し、耕作が困難な畑地である事から、計画を変更することに問題が無いのでは、との意見がありました。

また、他の委員は、隣接の市において、農地から宅地開発をする事により、街づくりを進めている。野洲市においても耕作が困難な農地や耕作放棄地については、制限は必要であるが、計画の見直しにより、集落に近い耕作放棄地が無くなる事で、環境にも良く、街づくりを進める事も必要ではないかとの意見がありました。

また、地域・地元の意見を聞く事も必要であるとの意見がありました。

その他、同様の意見であった事から、野洲市長より意見照会のありました「農業振興地域整備計画の変更について」意見が無い旨の確認行い、農地部会での審議結果についての回答(案)について、承認をいただきました。

以上が、農地部会での審議結果報告です。

議長 それでは、続きまして事務局の説明をお願いいたします。

事務局長 これにつきましては、農林水産課担当より説明します。

農林水産課 農林水産課 牧です。資料として地図、現況写真を添付しております。

法の枠組みを説明しますと、農業振興地域の整備に関する法律により、国の指針や県の方針に基づいて市町が農業振興地域整備計画を策定します。

整備計画では、農地保全のための基盤、農業の担い手の育成や確保のための施設の整備などの方針と、農用地区域（いわゆる青地）とその用途区分（農地、農業用施設用地など）を定めている。これがいわゆる「農用地利用計画」であります。

今回の案件は、整備計画のうち、青地などの色を定めた利用計画の一部を例外的に変更しようとするものです。

利用計画を含む整備計画を変更するためには、市内部の調整後、法令で定められた農協、土地改良区、農業委員会の意見を聴いてその内容を報告した上で県知事に協議し、同意を得て変更しなければならないと法律の規定があります。

最近では関係団体の意見が県でも重要視されていて、その解消がなされない限り同意を得られない傾向にあります。

計画変更の原則は、利用計画を含む整備計画の変更は、概ね5年ごとに、基礎調査を経て変更を行うこととされています。これが、いわゆる「全体見直し」です。

当市の整備計画は令和3年度に見直しを行ったため、令和7年度に基礎調査を実施し、令和8年度に見直す予定をしています。

利用計画を含む整備計画は基礎調査の結果により変更するのが原則ですが、経済事情の変動やその他の情勢の推移により必要があれば、法律の要件を全て満たす場合に限り、緊急的に個別に、色を変える。除外することも認められています。

また、整備計画に掲げる基本的な考え方は、2つあります。

1つは、生産性の高い優良農地を確保する。もう1つは、市街化区域や宅地周辺の農地については、非農業的土地利用との調整を行うことです。

この考え方を基に、当該土地の乙種では、三角形の道路で囲まれた区域は、白地や市街化区域に囲まれています。また、市三宅の土地は、道路や変電所に囲まれ、白地や市街化区域に囲まれている地域です。

市全域でこのような区域を探し、令和8年度予定の全体見直しに向けて随時検討を進めている段階です。

このような段階で、市三宅・乙種で計画変更の要請がありましたので、令和8年度の全体見直し検討地域であったこと、子どもが生まれてアパート住まいが手狭で、8年度まで待てない事情により、緊急的に個別対応が妥当と農林水産課で判断したものです。

議 長 説明が終わりましたので、ご質問がございましたら挙手をお願いします。

ご質疑がございませんか。

ご質疑がないようですので、これをもちまして質疑を終結いたします。

これより議第37号の採決に入ります。

お諮りいたします。議第37号について、意見照会のありました件につきまして、特段の意見がないということで、承認される方の挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員でございます。

よって議第37号は議案どおりとし、農業委員会として特段の意見なしと回答したいと思います。

以上で、本日の議事案件は全て終了いたしました。

続きまして、日程第4報告案件に入ります。

報告第15号 農地法第4条第1項第8号の規定による届出について、報告します。



事務局の報告を求めます。

事務局長 議案書の6ページをご覧ください。

「報告第15号 農地法第4条第1項第8号の規定による届出について」をご説明いたします。

案件は1件です。

市三宅●●●●番、登記地目、現況地目共に畑、面積394㎡。

届出人は●●●●氏、●●●●氏の連名で、賃貸アパートへ転用するため届出があったものです。

位置図は議案書11ページになります。

議長 説明が終わりましたので、ご質問がございましたら挙手をお願いします。

質疑はございませんか。

ご質疑がないようですので、これをもちまして質疑を終結いたします。

続きまして、報告第16号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出について、報告します。

事務局の報告を求めます。

事務局長 議案書7ページから8ページをご覧ください。

「報告第16号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出について」をご説明いたします。

案件は2件です。

1件目は、野洲●●●●番、●●●●番●●●●番、野洲●●●●番の農地、面積計1,174.13㎡。

譲渡人は●●●●他3名で、譲受人 ●●●●へ、工事用地に一時転用するため届出があったものです。

位置図は議案書12ページになります。

2件目は、野洲●●●●番、●●●●番、●●●●番の農地、面積計2,089㎡。

譲渡人●●●●氏で、譲受人は●●●●へ、多目的広場に転用するため届出があったものです。

位置図は議案書13ページになります。

議長 説明が終わりましたので、ご質問がございましたら挙手をお願いします。

質疑はございませんか。

ご質疑がないようですので、これをもちまして質疑を終結いたします。

以上で、本日の案件は全て終了いたしました。

以上をもちまして、令和４年第１１回農業委員会総会を閉会いたします。

閉会 １０時０１分